

政策2 多様なニーズに対応した学びや支援の充実

施策1 多様なニーズに対応したこども・保護者への支援

- 不安や悩みを抱えるこども一人一人の心の安定を図るとともに、不安を抱えている保護者への支援の充実を図ります

| 成果指標 | 対象 | 調査名 |
|--|--------------------|---------|
| スクールカウンセラー(SC) ¹² やスクールソーシャルワーカー(SSW) ¹³ の活動時間が学校のニーズにどれだけ対応できているか学校の満足度 | 小学校 中学校 高等学校 | 教育委員会調査 |
| 家庭や学校以外で、悩みや困りごとなどを相談できる場所があることを知っている児童の割合 | 小6児童 | 教育委員会調査 |
| こども・若者を対象とした育成支援機関 ¹⁴ を知っている生徒の割合 | 中3生徒 高2生徒 | 教育委員会調査 |

| 取組 | 概要 | 対象 | | |
|----------------------------------|---|----|---|---|
| | | 小 | 中 | 高 |
| 1 多様な専門家との教育相談体制の充実と社会的自立に向けての支援 | 複雑化・多様化する課題を抱えるこどもや保護者に寄り添いながら、専門スタッフと連携して切れ目のない支援を行います | ○ | ○ | ○ |

12 児童生徒の心のケアや、ストレスへの対処法心理の専門家
教育委員会から学校等に派遣または配置

13 児童生徒やその保護者に福祉・医療的な支援が必要な場合に、福祉の窓口につないだり、手続きの補助などをしてしたりする福祉の専門家
教育委員会から学校等に派遣または配置

14 青少年の家や児童相談所、児童家庭支援センター、教育総合支援センター、ハローワーク、地域若者サポートステーションなど、こども・若者の健全育成や支援を行う機関・施設

施策2 特別な支援を必要とするこどもの学びや支援の充実

- ・ 支援を必要とするこどもの自立や社会参加に向け、一人一人の教育的ニーズ¹⁵に的確に応え、その変化にも柔軟に対応できる多様な学びの場を提供します

| 成果指標 | 対象 | 調査名 |
|---|------------------|-------------------------|
| 困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答した児童生徒の割合 (個別の支援計画作成児童生徒) | 小6該当児童 中3該当生徒 | 全国学力・学習状況調査 児童生徒質問調査 |
| 発達支援学級 ^{16 17} を経験した教職員の割合 | 小学校教職員 中学校教職員 | 教育委員会調査 |

| 取組 | 概要 | 対象 | | | |
|---|---|----|---|---|---|
| | | 幼 | 小 | 中 | 高 |
| 1 教育的ニーズに配慮した学習環境の提供 | 障がいなど、多様なニーズに応じたきめ細やかな教育を行う環境整備や人的配置を充実します | ○ | ○ | ○ | |
| 2 インクルーシブ教育システム ¹⁸ の実現に向けた整備 | インクルーシブ教育システムの実現に向けた条件整備と、一人一人の教育的ニーズに応じた学びの場を整備します | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3 特別な支援を必要とするこども等への相談支援体制の充実 | 特別な支援を必要とするこどもや保護者への就学前から学齢期、社会参加までの切れ目ない支援体制を整備します | ○ | ○ | ○ | ○ |

15 一人一人のこどもや保護者が、教育上求めているものや必要なもの

16 本市では、「発達支援教育」の理念に基づき、小学校、中学校等の「特別支援学級」を「発達支援学級」と定義。特に障がいのあるこどもの教育的ニーズに応じた支援体制の一つで、こどもの発達段階等に即したきめ細かい指導により、障がいによる学習上、生活上の困難を克服するために設置されている少人数学級

17 本市では、「特別支援教育」を「発達支援教育」と呼び、その理念を「確かなこども理解により、一人一人のこどもや保護者の教育的ニーズを的確に把握し、それに対して適正に支援していくこと」としている

18 障がいのあるこどもと障がいのないこどもが可能な限り共に学ぶ仕組み

施策3 不登校児童生徒の学びや支援の充実

・多様な教育的ニーズに対応した教育を推進し、増加する不登校児童生徒への支援の充実を図ります

| 成果指標 | 対象 | 調査名 |
|---|------------------|---------------------------------------|
| 困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答した児童生徒の割合 (不登校児童生徒) | 小6該当児童 中3該当生徒 | 全国学力・学習状況調査 児童生徒質問調査 |
| 学校内外の機関から相談・指導等を受けている不登校児童生徒の割合 | 小中学校 該当児童生徒 | 児童生徒の問題行動・ 不登校等生徒指導上の 諸課題に対する調査 |

| 取組 | 概要 | 対象 | | |
|-------------------------|--|----|---|---|
| | | 小 | 中 | 高 |
| 1 不登校児童生徒に対する多様な教育機会の確保 | 校内外における多様な学びの場を確保するとともに、関係機関と連携した一人一人の状況に応じた支援を充実します | ○ | ○ | ○ |
| 2 不登校児童生徒等への相談支援体制の充実 | 不登校児童生徒及びその家庭に対し、社会的自立に向けた継続的な相談支援体制を整備します | ○ | ○ | ○ |



不登校児童生徒や保護者を対象としたHP
「お家de交流 まなびの窓」

政策1

政策2

政策3

政策4

政策5

施策4 外国につながるこどもの学びや支援の充実

- 外国人児童生徒及び帰国児童生徒への日本語基礎指導や、学習習慣の確立及び学習支援の充実を図ります

| 成果指標 | 対象 | 調査名 |
|---|--------------------|-------------------------|
| 困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答した児童生徒の割合 (外国人児童生徒) | 小6 該当児童 中3 該当生徒 | 全国学力・学習状況調査 児童生徒質問調査 |
| 日本語指導が必要な児童生徒等の「特別の教育課程 ¹⁹ 」の実施を希望する学校における実施率 | 小中学校 該当校 | 教育委員会調査 |

| 取組 | 概要 | 対象 | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|----|---|---|
| | | 幼 | 小 | 中 |
| 1 日本語指導が必要な外国人児童生徒等への指導体制の充実 | 初期適応指導や日本語基礎指導、学習支援の拡充を図り、円滑な適応を支援します | | ○ | ○ |
| 2 母語・母文化の重要性や個別多様な教育的ニーズに配慮した支援の充実 | 母語や母文化の重要性に配慮し、成長の道筋を見据えた支援を行います | | ○ | ○ |
| 3 外国人児童生徒等への相談支援体制の充実 | 関係機関と連携し、外国人児童生徒等の学校生活への適応を支援します | ○ | ○ | ○ |

19 児童生徒が学校生活を送る上や教科等の授業を理解する上で必要な日本語の指導を、在籍学級の教育課程の一部の時間に替えて、在籍学級以外の教室で行う教育の形態

施策5 多様な才能・個性を伸ばす機会の提供

- すべてのこどもが自らの資質・能力を伸ばしていける、こどもの視点に立った望ましい支援や学びの場を提供します

| 成果指標 | 対象 | 調査名 |
|---|----------------------|---------|
| 自分が学びたいことやできるようになりたいことに挑戦する機会・場所があると回答した児童生徒の割合 | 小6児童 中3生徒 高2生徒 | 教育委員会調査 |

政策1

政策2

政策3

政策4

政策5

| 取組 | 概要 | 対象 | | |
|-------------------------|---|----|---|---|
| | | 小 | 中 | 高 |
| 1 相談支援体制の構築と多様な学習機会等の提供 | 多様な才能・個性を持つこどもや保護者に寄り添い、意欲や能力に応じた学びの場を提供したり、専門スタッフや関係機関と連携したりしながら、切れ目のない支援を行います | ○ | ○ | ○ |



トップアスリート連携授業における
バスケットボール教室



ITキッズプロジェクトにおける
ITロボット講座